

世界にはばたくオシドリ天使

# 上野星矢とパリ音楽院の仲間たち

2014

トーク&ミュージック

1月17日(金)

午後6時30分開演(午後6時開場)

《出演》“オシドリ天使”  
上野星矢(フルート)

2001年、11歳のとき「オシドリ天使」として日野町を訪れ、今は世界的なフルート奏者となった上野さん。

日野町出身の恩師・佐々木幹夫さんやオシドリグループの皆さんとのトークを中心に、若い感性が光る仲間たちとの演奏も楽しんでいただけます。

“パリ音楽院の仲間たち”

吉田 誠(クラリネット) ロー磨秀(ピアノ)



上野星矢



吉田 誠



ロー磨秀

《入場料》※チケットは、町図書館(電話72-1300)・町公民館(電話74-0212)などで取り扱っています。

◆一般：1,500円 ◆高校生以下：500円

《曲目》

◆ふるさと(岡野貞一作曲) ◆花は咲く(菅野よう子作曲) ◆熊ん蜂の飛行(コルサコフ作曲)

◆キラキラ星変奏曲(モーツァルト作曲) ほか

主催：オシドリ天使 上野星矢トーク&ミュージック実行委員会 日野町

協力：オシドリグループ ホールと共に歩む会 奥日野ガイド倶楽部 日野町文化団体連絡協議会

日野町民ミュージカル実行委員会 合唱団おしどりたち コーラスグループアザレア 森の子合唱団 日野町観光協会

## オシドリ天使 今も交流続く

始まりは1994(平成6)年。当時、東京の杉並第二小学校の教諭だった佐々木幹夫さん(舟場出身)が、クラスの児童に日野町でのオシドリの餌付けの話をしたところ、感動した子どもたちが、公園や神社でドングリを拾って日野町に届ける活動を始めました。

子どもたちは「オシドリ天使」の愛称で親しまれ、毎年顔ぶれは変わりますが日野町を訪れ、ドングリを届けるなど、今もオシドリを通じた交流が続いています。

上野さんは、2001(平成13)年3月に日野町を訪れています。



2001年、日野町を訪れた上野さん(前列左から三番目)

# さば缶のトマト煮込み スープ



元気応援宣言！！

17

町食生活改善推進協議会だより

## 《材料 (4人分)》

- ▶さば水煮缶 (1缶) ▶トマト缶 (1/2缶)
- ▶ジャガイモ (2個) ▶ニンジン (1/2本)
- ▶玉ネギ (1個) ▶シメジ (150g)
- ▶スパゲティ (50g) ▶固形コンソメ (1個)
- ▶水(400ml) ▶砂糖(小さじ2) ▶塩コショウ(少々)
- ▶パセリ (適宜)

## 《作り方》

- ①ジャガイモ、ニンジン、玉ネギはひと口大に切り、シメジは小房に分ける。
- ②鍋に水、コンソメ、①の野菜を入れ火にかける。
- ③野菜に8分目まで火が通ったら、トマト缶と砂糖、さば缶、シメジ、半分に折ったスパゲティを入れ、ふたをして煮込む。
- ④全体に火が通ったら、塩コショウで味をととのえる。
- ⑤器に盛り付け、パセリを散らして出来上がり。



【1人分】 エネルギー (240kcal) / タンパク質 (15.4g) / 脂質 (6.2g) / カルシウム (158mg)、食塩 (2.0g)

### ■連絡先

日野町役場企画政策課 (電話72-0332)



祇園橋竣工時の写真 (昭和8年頃)

- ①日野町および旧町村に関する写真 (明治から昭和の建物や地域の風景、祭り、行事など)
  - ②日野町および旧町村に関する資料 (行政の刊行物、書籍、映像記録など)
  - ③その他の歴史的資料
- ※これらの資料をお持ちの方は、左記連絡先までお知らせください。記録を取ったうえで、資料価値の高いものについては、町史編さんに使用する予定です。

**昔の写真・資料収集にご協力をお願いします。**

町では、今後刊行予定の「日野町史(仮)」の編さんにあたり、まちのあゆみ・歴史を物語る写真や資料などを収集しています。次のような資料をお持ちの方はご連絡ください。

## ふるさとのことば

～日野弁なんずかんず～ 第5回

### 「こばやに」

漢字で表すと「小早に」になるのでしょうか。「少々早めに」という意味の方言です。

「日も暮れるし、早めに終わらしましょうか」を日野風にアレンジすれば「晩になるけえ、こばやにしまわあで」となります。

決して「急げ」と命ずる表現ではありません。ゆったり、のんびりと流れていた時間の中で、相手を思いやる、さりげない労働の言葉だったのでないでしょうか。

### 日野弁ピックアップ「大きさ・量」

あばかんほど、えっと、どえらい、ようけ… たくさん。

がいな、がまな… 大きな。

こまい… 小さい。

ちょっこし、ちょんぼし… すこし。ほんのわずか。

協力：日野町歴史民俗資料館友の会